

「脱炭素に触れる体験型謎解きイベント実施業務」に係る企画提案についての質問回答

No	項目	質問内容	回答	回答日
1	その他	昨年度実施されたイベントの参加人数についてご教示いただけますでしょうか。	参加人数は集計していないため不明ですが、各会場での冊子配布数は、蜂ヶ峯総合公園が約1,000部、ソラールが約1,300部、海響館が約3,600部の計約5,900部でした。 なお、イベント時に実施したアンケートでは、半数以上の参加者が複数の会場を回遊している（全会場共通の冊子である）ことや、2人以上で参加した人が9割以上（うち1割程度は5人以上で参加）いることから、参加者数は、冊子配布数よりも大幅に多いと推定されます。	3月31日
2	仕様書：P2 5（4）広報の実施	昨年度の参加者が本イベントをどのような経路（例：Web、SNS、チラシ等）で認知されたか、把握されている範囲でご教示ください。	アンケート結果によると、認知経路としては「学校で配布されたチラシ」が最も多く、次いで「ポスター」及び「県のWebサイト」となっています。 また、来園・来館時に認知したとの回答も一定数ありました。	3月31日
3	その他	昨年度の実施内容を踏まえ、今年度において特に改善・強化を図りたいとお考えの点がございましたらご教示ください。	本事業は3年目を迎えることから、企画内容の充実に加え、事業の効果検証についても手法を強化し、成果をより明確に把握できるようにしたいと考えています。	3月31日
4	仕様書：P1 3 開催場所	本事業における実施場所の設定理由や選定の背景について、ご教示いただけますでしょうか。	イベント開催期間中に一定数の来訪者が見込まれることに加え、主要ターゲット層の来訪が期待できることなどを総合的に勘案し、実施場所を選定しています。	3月31日

No	項目	質問内容	回答	回答日
5	その他	これまでに実施された本事業において、特に効果的であった告知手法がございましたらご教示ください。	アンケート結果では、「学校で配布されたチラシ」と回答した方が最も多く、主要ターゲット層へ直接周知できる手法であることから、特に効果的な告知手法であったと考えています。	3月31日